

取扱上のご注意

廃棄方法

●本品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄区分に従ってください。

保管方法

●水濡れに注意し、直射日光および高温多湿を避けて、保管してください。

洗濯方法

- 30℃以下の水で中性洗剤を使用し手洗いしてください。
- 洗濯後は陰干ししてください。
- 漂白剤、乾燥機、アイロン、クリーニングの使用はしないでください。

品質表示

●綿、ポリウレタン、ナイロン、ポリエステル

for Best Care **ALCARE**

パラストーマベルト

Parastomal Belt

傍ストーマ固定ベルト
Parastomal Fixation Belt

取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

ALCARE

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

お客様相談室 ☎ **0120-770-175**

(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:30)

www.alcare.co.jp

はじめに

《パラストーマベルト》は、ストーマ周囲の状態を整え、ストーマ装具(面板)の密着を高める製品です。安全にお使いいただくため、取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。

使用上のご注意

*[使用上のご注意]では、その危険度に応じて次の区分をしております。

△警告…誤った取り扱いをすると、中等度以上の人身事故が想定される内容を示します。

注意…誤った取り扱いをすると、人が軽度の傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

ご使用前には、医師または看護師の指導を受けたいえ、注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してください。

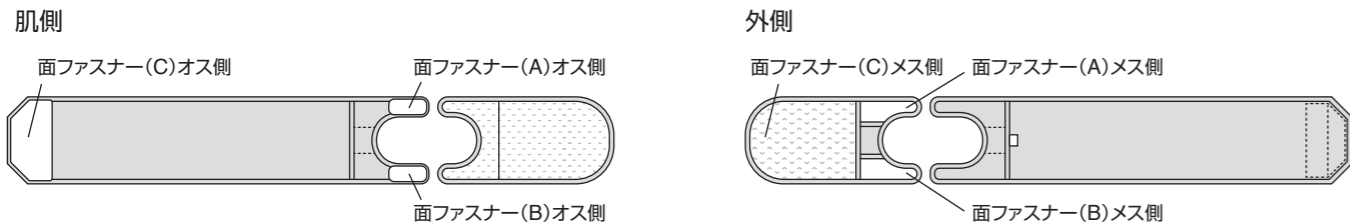
警告

- ストーマを2つ以上造設されている方は、排泄を阻害するおそれがあるため、ご使用にならないでください。
- 本品は、使用目的以外の用途では使用しないでください。
- 本品を装着するときは、仰向けになりストーマ周囲の隆起が就寝時と同じ状態になったことを確認してからお使いください。ストーマ周囲が隆起した状態で装着すると、排泄障害を引き起こす可能性があります。

注意

- 安全にお使いいただくため、装着部位に浮腫や傷、皮膚障害などがある場合は、使用しないでください。症状を悪化させるおそれがあります。
- 本品を使用中、皮膚などに異常が現れた場合は、直ちに使用を中止し、医師または看護師にご相談ください。
- 使用手順に従いしっかりと装着してください。その際、締めすぎに注意してください。
- 装具の面板が剥がれてこないよう、適宜装着状態を確認してください。
- 就寝時は、使用しないでください。
- ストーマ装具に取り付ける固定ベルトと本品の併用はしないでください。
- 本品が劣化してきた場合、またはサイズが合わなくなってきた場合は、直ちに使用を中止し、適切な商品をお買い求めください。

各部の名称と構造



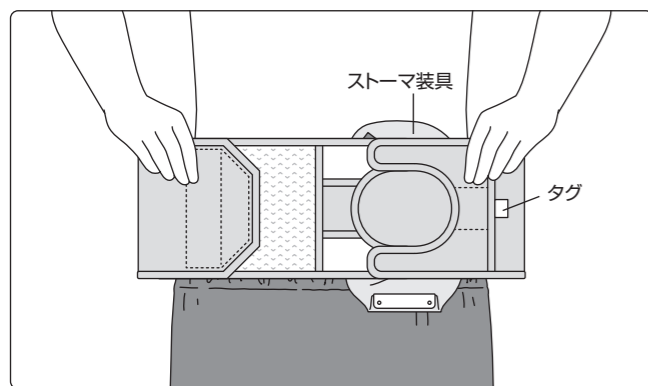
使用手順

- ベルトをつける部位をよく観察し、発汗している場合は汗をよく拭きとってください。
- ストーマ装具の面板がしっかり装着されていることを確認してください。

① 本品は左右兼用です。ご使用前に、ストーマの位置とベルトの向きを確認します。

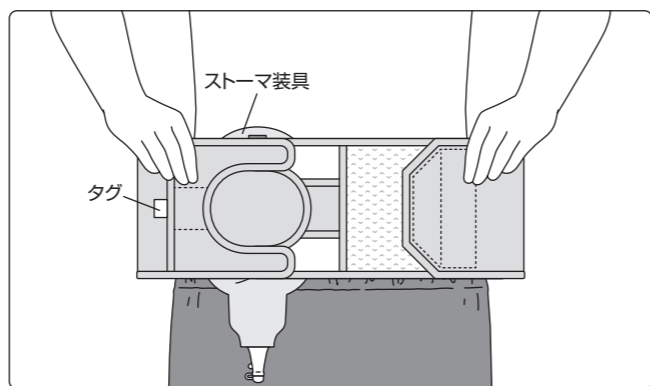
〈ストーマが「左側」にある場合〉

タグがあるほうが「左側」に位置するよう装着します。



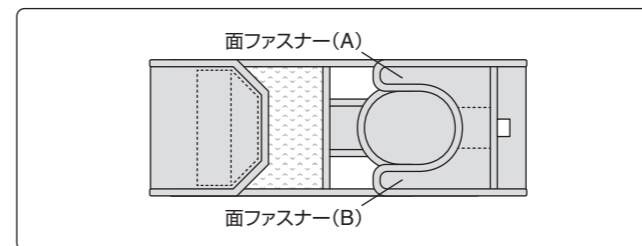
〈ストーマが「右側」にある場合〉

タグがあるほうが「右側」に位置するよう装着します。

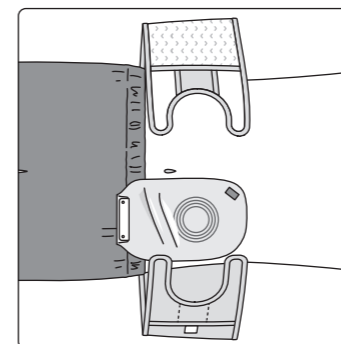


※本品は左右兼用です。イラストは「左側にストーマがある場合」の装着図です。

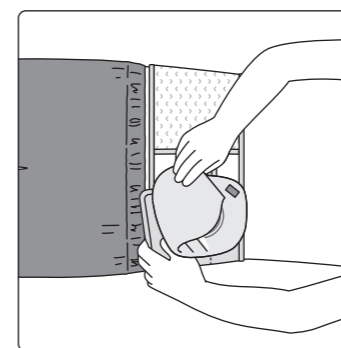
② 面ファスナー(A、B)を外します。



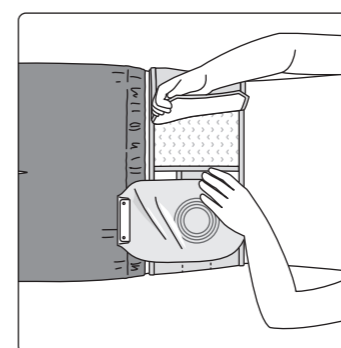
④ ベルトをストーマ装具の位置に合わせて仰向けになり、仰向けの状態でストーマ周囲の隆起がおさまるまで待ちます。



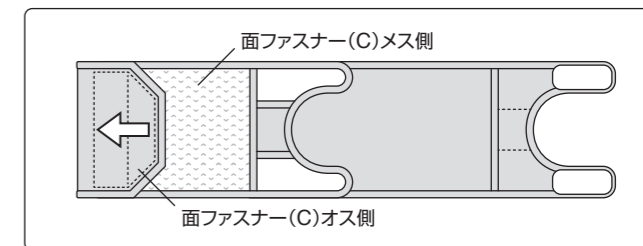
⑥ 次にオス側の面ファスナー(A、B)を面板とストーマ袋の間に差し込み、面ファスナー(A、B)をとめます。



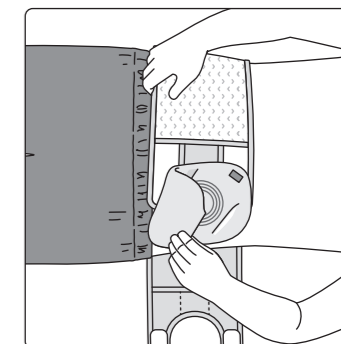
⑧ お腹のサイズに合うように、面ファスナー(C)で調整します。



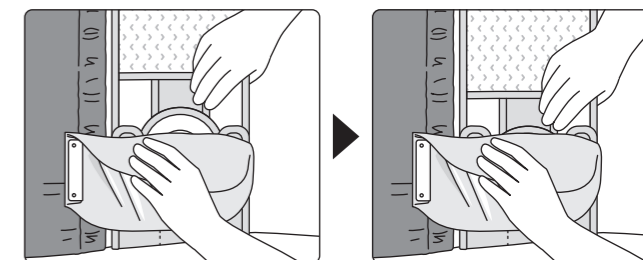
③ 面ファスナー(C)は、装着後、締め付けが調整しやすいよう端にずらしておきます。



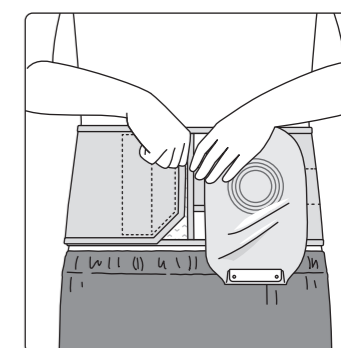
⑤ ストーマ周囲の隆起状態がおさまったら、メス側の面ファスナー(A、B)を面板とストーマ袋の間に差し込みます。



⑦ 面板とストーマ袋の境界部分にベルトがぴったり合うように面ファスナー(A、B)を調整します。

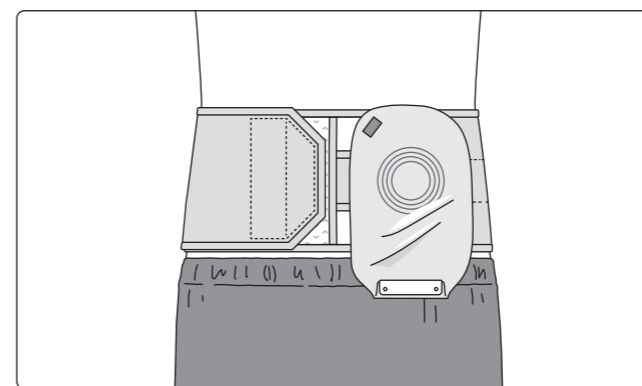


⑨ 起き上がり、ストーマの周囲が隆起してこないよう、面ファスナー(C)でしっかり固定して装着完了です。



装着図

〈ストーマが「左側」にある場合〉



〈ストーマが「右側」にある場合〉

